

令和7年度中九州横断広域シンポジウム企画・運営委託業務にかかる提案競技に対する質問事項への回答について

No	項目	問合せ内容	回答
1	募集要項9.(4)	「委託料は、事業の実施に必要な経費で原則として領収書等で確認できるものを対象とする。」とありますが、自社機材やスタッフ人件費など領収証のないものもありますが、こちらは委託料として含まれないということでしょうか。本案件に関しては全て実費精算のみを対象とするのでしょうか。	委託料の対象経費は、原則として領収書等により支出の事実を確認できるものとしていますが、人件費や自社機材の使用料等についても、事業実施に必要なかつ適正であると認められる場合は対象とします。 ただし、これらの経費については、領収書に代わる証拠書類(例:賃金台帳、勤務記録、減価償却費の計算根拠、自社機材使用の算定根拠等)を整備し、支出の事実および金額の妥当性が確認できるようにしてください。
2	仕様書(3)④	講師・パネラー・司会者の選定について 講師・パネラーは県が候補者を提示するとありますが、最終決定は県が行うのか、それとも受託者が行うのか。あわせて、司会者の選定について県からの推薦や条件があるか。	講師・パネラーの最終決定は県が行います。司会者の選定について県からの推薦や条件は設けていませんが県と相談の上、決定することを想定しています。
3	仕様書(3)⑥関係	招待者および来場者見込みについて 招待者は何名程度、またどのような属性の方を予定しているか。	来賓招待は150名程度です。属性は大分・熊本両県の国会議員、県議会議員、九州地方整備局関係者、沿線自治体期成会関係者等を想定しております。 ただし、今後変更の可能性があることに留意してください。
4	仕様書(3)⑥.⑦.⑧関係	来場者数等について 来場者数400名程度のうち、一般住民向け参加PRで来場が見込める人数の目安はどの程度か。また、参加申込の締切等は設定する予定があるか。	一般住民向け参加PRで来場が見込める人数は未定です。 参加申込の締切は開催日1週間前に設定予定ですが、変更する可能性があることに留意してください。
5	”	一般来場者について、大分県民に限るなどの条件はあるか。	一般来場者の参加条件は想定していません。
6	仕様書(3)⑩	アンケートの実施方法について アンケートは当日配布・回収とありますが、具体的な方法(受付配布、座席配布など)はどのように想定しているか。 また、用紙の作成・印刷は受託者が行い、内容は県が作成するという認識でよいか。	受付配布、回収不要(オンライン回答)等を想定しております。 用紙の作成・印刷・内容作成については、ご認識のとおりです。
7	仕様書(3)⑤.⑥.⑭	納品スケジュール・仕様について ダイジェスト版動画の納品日はいつ頃を予定しているか。 チラシ・ポスターの納品日はいつ頃を予定しているか。 動画データの納品形式は何を想定しているか(USB、DVD、クラウド等)。	動画の納品日は、シンポジウム開催後から2か月以内を想定しています。 チラシ・ポスターの納品日は、10月下旬からの配布を想定しています。 動画データの納品形式は、DVD媒体での納品を想定しています。
8	仕様書(3)③	開催スケジュール・会場利用について 開催時間内の詳細スケジュールはおおむね決まっているのか。それとも受託者から提案する形になるのか。 会場備品の利用可能範囲や制限(プロジェクター・マイク・照明の種類や台数、持ち込み可否)はあるか。 会場設営・撤去の時間配分(9:00～22:00使用可とあるが、撤去完了時刻や前日準備の可否)はどうなっているか。	(開催時間等について) 開催時間内のスケジュールは、概ね以下を想定していますが、詳細なタイムスケジュールは、企画提案競技において作成願います。 開会挨拶 20分、事業説明 15分、基調講演 20分、パネルディスカッション 40分、首長コメント 10分 なお、変更の可能性があることに留意してください。 (会場備品について) 会場備品の利用可能範囲や制限はありませんが、必要範囲内での対応をお願いします。 (会場設営時間について) 原則、設営～撤去までを申請時間内(9:00～22:00、楽屋2は19:00まで)で対応いただくことを想定しており、時間配分は設定していません。また、前日準備については、原則、行わないこととしています。
9	仕様書(3)⑥	広報・PRについて 一般向けPRで使用できる媒体(県HP、SNS、新聞広告など)の利用可否と条件はあるか。	県HPや県SNSは、県の方で対応しますので、県HP、県SNSを除いた媒体でのPRを想定しています。利用可否と条件は設けていません。